



9月

園だより



こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年9月1日 土橋保育園

イラスト出典：メイト

セミの声に代わり、少しずつ秋の虫たちの音色が聞こえてくる季節となりました。子どもたちは夏の思い出を話しながら、毎日元気いっぱい過ごしています。実りの秋に向けて、さまざまな体験を通して子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

《9月の行事予定》

- 2日（水） あそびの広場（1歳児）
- 12日（土） 乳児親子ハッピーデー
- *月初め 身体測定
- *予告なしで防災訓練を行います



《10月の行事予定》

- 3日（土） 幼児親子ハッピーデー
- 14日（水） 秋の遠足（たけのこ組）
- 15日（木） 秋の遠足（めろん組）
- 16日（金） 秋の遠足（ばなな組）
- *月初め 身体測定
- *予告なしで防災訓練を行います



保育目標：げんきな子ども
～あいのままの自分が好き～



幼児クラスの様子



ばなな

8月に入り、さらに厳しい暑さになるかと思いきや、月初めは例年よりも涼しく、絶好の水遊び日和だったので、色水、ビニールプールなどたくさんの遊び方で水遊びを満喫しました♪

月末には大きいプールに入って遊びました！「ふかーい！」「おおきーい！」と大喜びでした。



めろん

虫探しや夏野菜のお世話をしました。みんなで大事に育てたピーマンをライブキッチンで味見しました。あまりのおいしさにみんなびっくり!! でした。

8月は水遊びやプール遊びもたくさんできました。水しぶきをあげて水のかけっこや顔をつけたりしてバシャバシャ水の感触を気持ちよさそうに楽しみました。

たけのこ

8月は水遊びやプール日和の日が多く、園庭に出てたくさん夏の遊びを楽しむことができました。

絵の具を使った遊びや色水遊びでは、自分たちで混ぜる色を考えながら新しい色を作って遊んでいました。プール遊びでは流れるプールをみんなで作り、浮いてみると「ながれる～」と大興奮でした。



9月ほけんだより

こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年9月1日
土橋 保育園

9月9日は救急の日です。事故やけがはちょっとした心がけで防げることもあります。
この機会にご家庭での安全対策について確認してみましょう。



9月9日は「救急の日」

ご家庭でも、日常生活の中で起こりやすい事故やけがを防ぐため、身の回りの危険な場所がないか確認してみましょう。

窒息・溺水について

- ・浴室やバケツなど、水回りでの事故（溺水）に気をつける
- ・小さな電池（ボタン電池など）の誤飲に注意する

転倒・転落について

- ・床に物を置きっぱなしにしない
- ・引き出しや扉の開閉に注意する
- ・ベランダや窓付近に踏み台になるものを置かない、窓の鍵にも注意する

交通事故について

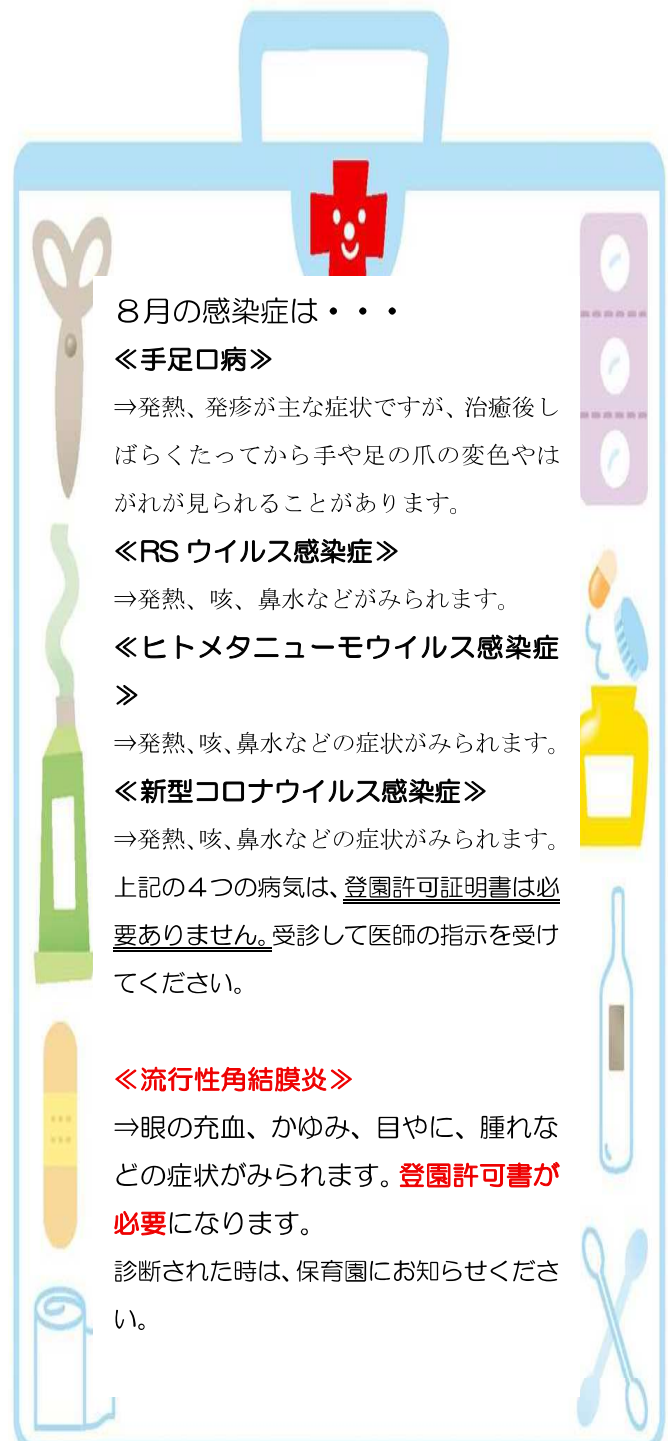
- ・道路を歩くときは大人と手をつなぐ
- ・信号や横断歩道の交通ルールを知らせる
- ・飛び出しをしないよう繰り返し伝える



参考資料：こども家庭庁「こどもを事故から守る！

事故防止ハンドブック」

イラスト出典：メイト



きゅうしょくだより

こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年9月

土橋保育園

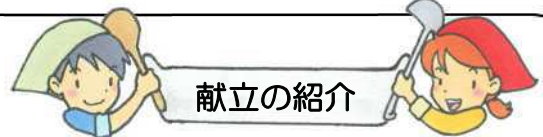
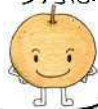


旬の食材と献立

●梨

甘くてみずみずしく、シャリシャリとした食感が特徴の梨は、8月から10月頃が旬の果物です。川崎市では多摩川流域で収穫される「多摩川梨」が特産となっています。

誤嚥・窒息事故防止の観点から非加熱のりんご・なしの提供を控え、形状や硬さを考慮し、加熱したものを提供しています。今月はジャムパンに加熱した梨を使用しています。

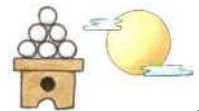


献立の紹介

○残暑の厳しい時期なので、酸味のある食べやすい献立や、スパイスのきいた食欲をそそる献立を取り入れました。

○十五夜（9月25日）が「芋名月」と呼ばれることから、さつまいもを使用したお月見ドーナツを取り入れました。

○お彼岸（9月20日～26日）に合わせておはぎを提供します。



～旬の食材で食育をしています♪～



とうもろこしの皮むき体験

8月はいちご、みかん、ばなな、めろん、たけのこ組の子どもたちがとうもろこしの皮むきをしてくれました。

子どもたちは、とうもろこしの皮をむいて、「キャベツみたい」、「きゅうりみたい」と話していました。また、とうもろこしのひげを見て、「これ、なあに？」と興味深く触り、とうもろこしの実に挟まっていたひげを1本ずつ丁寧にとっている子もいました。

みかん組ではおやつの時に「これみかんぐみさんがむいたやつ？」と質問していました。とうもろこしを完食した子が多くいました。



保育園で育てた夏野菜

ばなな、めろん、たけのこ組では、保育園で育てたピーマンやなすを給食で食べました。

ごま油でソテーにしたり、味噌炒めにしたりと様々な味付けで夏野菜を食べました。

ピーマンやなすが苦手な子も自分が水やりをして育てた野菜だからと、チャレンジして食べている様子がありました。「おいしい！」「もっと食べたい！」とおかわりしていた子もいました。

めろん組では、子どもたちの目の前でピーマンを炒めて食べました。子どもたちは、調理する様子を興味津々で見っていました。「おいしいにおい」「ジューっていった」「はやくたべたい」などの声があがりました。実際に食べてみると、「おいしい」「あまい」「おかわりほしい」と好評でした。